

Wills Glasspiegel

講演 & 映画上映

Icy Lake — 1996～2014年ニューヨークのゲイ・コミュニティにおける映画制作と
エレクトロニック・ダンス・ミュージックをめぐって

6.28 ²⁰²⁴ Fri 17:00-18:30

17410教室 青山キャンパス
17号館4階

講師：Wills Glasspiegel 氏

映像作家、パブリック・アーティスト、
研究者、コミュニティ・オーガナイザー
NPO オープン・ザ・サークル (OTC)
共同創設者・代表理事 (Executive Director)

モデレーター：西本あづさ (文学部教授)

英語講演 (通訳なし)

参加費無料 (どなたでもご参加できます)

主催：青山学院大学 スクーンメーカー記念
ジェンダー研究センター



Wills Glasspiegel 氏 講演 & 映画上映

Icy Lake —— 1996～2014年ニューヨークのゲイ・コミュニティにおける映画制作とエレクトロニック・ダンス・ミュージックをめぐって

【講演要旨】

Wills Glasspiegel 氏による短編ドキュメンタリー映画 *Icy Lake* (2014) は、一般にはほとんど知られることがないまま密かに生きてきた“*Icy Lake*”と呼ばれるダンスソングの歴史を 1990 年代半ばから辿って、音楽ジャーナリズムに影響を与えました。本講演では、制作者の Glasspiegel 氏を講師にお迎えし、同映画の上映と映画の背景をめぐり講演をしていただきます。



Photographs courtesy of Wills Glasspiegel

映画 *Icy Lake* は、2013 年に YouTube で再発見された“*Icy Lake*”という楽曲を、ニューヨークのダンスフロアにおけるそのクィアな起源まで遡り、Kevin Aviance、DJ MikeQ、Kevin JZ Prodigy といった現代のボールルームハウス/ヴォーグカルチャーに多大な影響力を持つパフォーマーたちのインタビューを収めています。

本講演では、この映画を取り巻く歴史的状況とそれを推進するパフォーマンスの数々について、都市の歴史やダンスミュージックの歴史とからめて語っていただきます。とりわけ Jafari S. Allen や José Esteban Muñoz のクィア理論との関連で、映画 *Icy Lake* を論じてくださるとのことです。

【講師紹介】

映像作家、パブリック・アーティストで、非営利団体 Open the Circle の共同創設者で代表理事の一人。公園、アートギャラリー、美術館などさまざまな環境で作品を発表するとともに、在野の研究者、コミュニティ・オーガナイザーとしても多彩な活動を展開してきた。2023 年に共同制作した大規模インスタレーション・フィルム *Skywalkers* は、地元シカゴのアフリカ系のダンスであるフットワークと先住民のグラスダンスを並べて描き、オヘア国際空港に常設展示されている。

シカゴのダウンタウンで開催され世界最大のデジタルプロジェクションを誇るアート・オン・ザ・マートのために共同制作した *Footnote* (2021) と *Billiken* (2022) は『ニューヨーク・タイムズ』や『タイムアウト・シカゴ』で高く評価された。2017 年に共同創設した Open the Circle (OTC) は、ダンスやアートを通じた教育プロジェクトと人種的正義の促進のため草の根の活動を展開する組織で、地元シカゴの低所得者

層が暮らすコミュニティに国立芸術基金やマッカーサー基金などからの助成をもたらした。

アフリカおよびアフリカン・ディアスポラの音楽を世界に発信する公共ラジオ番組 *Afropop Worldwide* への貢献によりピーボディ賞を共同受賞、またナショナル・パブリック・ラジオの番組 *All Things Considered* や *Morning Edition* でアートや文化を発信するコーナーをプロデュースしてきた。イェール大学にて博士号取得。米国シカゴ出身で現在も在住、活動の拠点としている。

